

2023年11月海洋観測結果について

10月24日に栽培漁業センターの調査船「おしどり」により海洋観測を以下の表1、図1の調査点で行いました。調査結果については、当センターホームページ (<https://www.pref.tottori.lg.jp/dd.aspx?menuid=201810>) と沿海漁協にはファクシミリで通知します。

表1 観測定点

	調査点	海底水深	経度	緯度
赤碕ライン	ST-1	16m	133.41	35.3100
	ST-2	50m	133.40	35.3430
	ST-3	70m	133.40	35.3736
	ST-4	95m	133.40	35.4340
	ST-5	185m	133.40	35.4805
長尾鼻ライン	ST-6	185m	134.00	35.4300
	ST-7	95m	134.00	35.4000
	ST-8	70m	134.00	35.3700
	ST-9	50m	134.00	35.3400
	ST-10	13m	134.00	35.3200

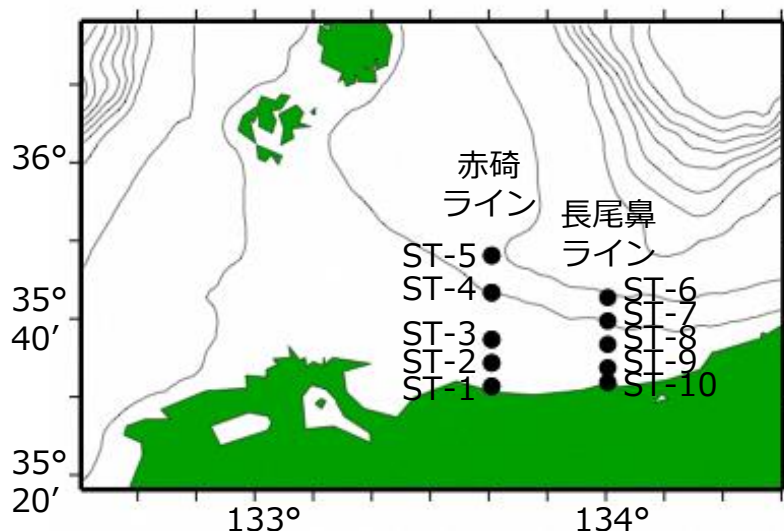


図1 観測定点

【鉛直分布図】

赤碕ライン、長尾鼻ラインともに表面水温は21～22℃程度で先月よりも降温していました。

表層から水深60～80m付近までは水温20℃以上でしたが、7それより下層は20℃以下に低下し、水深150m以深は水温10℃以下でした。

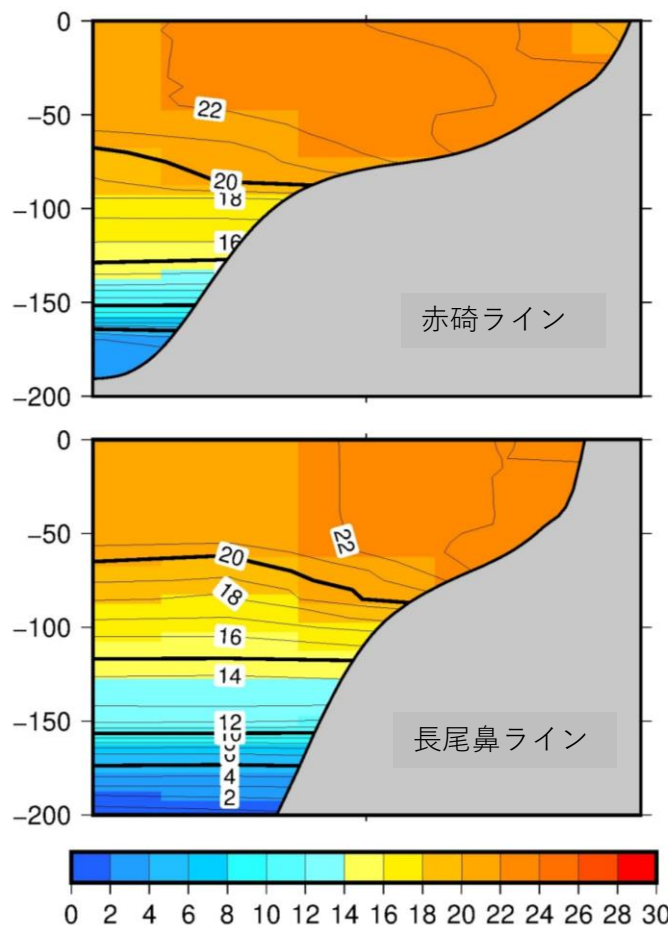


図2 鉛直分布図（海水温の単位：℃）

【水深帯別の比較】

2023年11月観測時点では、赤碕ラインは水深0 mから90mまでは平年より水温が0.7～1.5℃高くなっていました。なお、2022年の赤碕ラインは荒天のため欠測でした。

長尾鼻ラインでは、水深0 mから90mまでは平年より水温が0.1～1.3℃高くなっていました。

このように平年、前年と比べて両ラインの水温は高くなっています。

表2 各ラインの水深帯毎の平均水温

調査定線 水深帯	赤碕ライン (133° 40')				長尾鼻ライン (134° 00')			
	0m	30m	50m	90m	0m	30m	50m	90m
2023年	22.4	22.6	22.3	19.1	22.4	22.4	22.2	18.0
前年					20.5	20.7	20.7	17.7
2010-22年平均	20.9	21.4	21.0	18.4	21.1	21.3	21.0	17.9
平年差	1.5	1.2	1.3	0.7	1.3	1.2	1.2	0.1